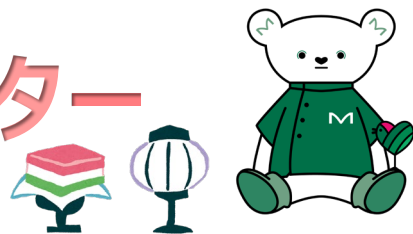


災害対策推進・教育センター

VOL.30 2025 年 3 月号 **かわら版**



Topics 手術室火災訓練が行われました

2月4日（火）、手術室での夜間の火災発生を想定した避難訓練が行われました。まずはカンファレンス室2にて津市北消防職員の方や手術場看護師から防火・防災設備の説明、その後、通報訓練が行われました。手術室に移動し、実際に防火・防災設備を確認しながら再度説明がなされ、手術室ならではの CO2 消火器や電源事情についても紹介がありました。その後、消火器を使用した初期消火訓練の他、屋外非常階段を使用した夜間垂直避難訓練が行われました。

今月号では、手術室火災訓練の様子や実際に訓練の際に説明された防火・防災設備についてもご紹介いたします。

カンファレンス室2にて座学



事前講義の様子



火災通報訓練（1回目）
津市北消防職員と対応



火災通報訓練（2回目）

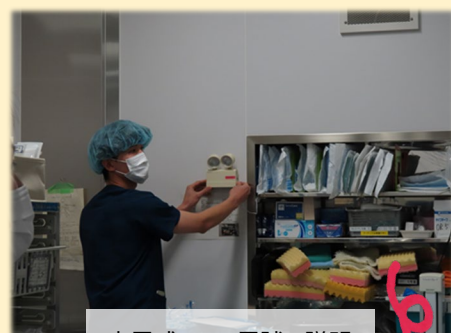
手術室にて設備の説明



消防用設備についての説明



CO2 消火器の説明



充電式 LED 電球の説明

初期消火・夜間垂直避難訓練



消火器や消火栓による初期消火



手術室避難口から屋外非常階段へ



屋外非常階段を降り避難完了

CO2 消火器とは？

二酸化炭素を噴射して炎の周りの酸素をなくすことで、消火する消火器。二酸化炭素はガスなので薬品が飛び散ることや水漏れがなく、化学変化も起きづらく電気も通さないため、医療機器の汚損や故障などの二次被害が少ない。当院では医療機器の多い手術場に設置されている。

充電式 LED 電球（通称：カニ電球）とは？

停電時に、LED ライトが自動点灯し、2 灯点灯時で約 3 時間、1 灯点灯時だと約 6 時間の連続点灯が可能である。



（通称：カニ電球）



手術部 看護師長
深谷 みゆきです

Face

病院には様々な防火設備がありますが、手術室特有の防火設備として緑色の CO2 消火器や、停電に備えて無停電非常電源などがあります。災害時にはこれらを適切に使用できることが重要だと感じました。今後も多職種と連携し、定期的な訓練を継続していきます。

News 「火災対応マニュアル Ver.2.0」を発刊しました

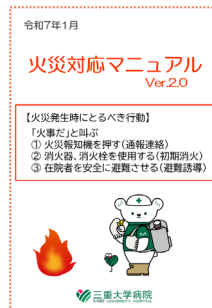
火災対応マニュアル Ver.2.0 を 1 月に発刊しました。Ver.1.0 から追加した主な改訂内容は以下のとおりです。

- ・自衛消防本部の任務と行動について
- ・外来棟で火災が発生した際の地区隊の編成及び役割について
- ・外来火災アクションカード
- ・消防用設備等について
- ・初期消火・避難誘導のルールについて

当院で火災が発生した時の行動基本となりますので、平時からの備えとして是非ご一読ください。

<閲覧方法>

附属病院ホームページ → 職員専用ページ
→ 業務支援ポータルサイト → ポータルメニュー
→ 「火災対応マニュアル Ver.2.0」



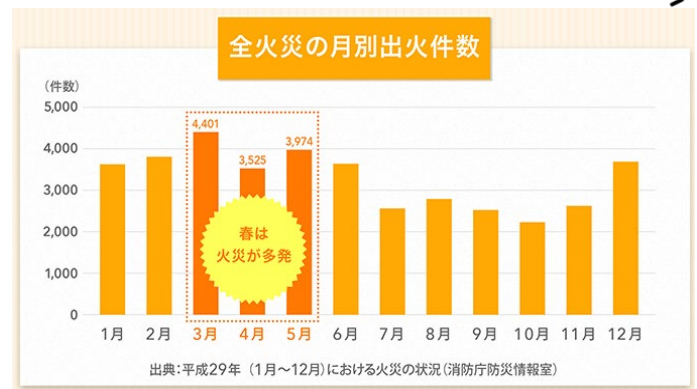
Column 春の全国火災予防運動について

3月1日（土）～7日（金）の1週間、春の全国火災予防運動が実施されます。この運動は、国民の防火防災意識や防災行動力を高め、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

なぜ、春に火災予防運動をするのでしょうか？「冬は乾燥して火災が発生しやすい」というイメージから火災が多いと思われるがちですが、実は春は冬以上に火災が多いのです。

消防庁の調査によると、出火件数をもっとも多いのが3月となっています。また気象庁のデータによると、春は乾燥が続くうえに、1年の中でも特に風が強い季節であることが分かります。着火しやすくなる乾燥と、燃え広がりやすくなる強風という条件が揃うため、春は火災が多くなるのです。

みなさんも、これを機に防火対策を見直してみましょう。



知っていましたか？手術室コンセント編

病棟のコンセントと同様、手術室のコンセントも3色あります。今回はそれらの役割の違いと手術室にて使用している機器についてご紹介したいと思います。

赤色コンセント 重要電源（無停電電源装置＋発電回路） <手術室での使用例（生命危機に直結する機器）> 麻酔器、无影灯、電気メス、顕微鏡

・停電時に切り替わる時間：ほぼなし（PCも落ちないくらい）

・停電発生時、すぐに無停電電源装置（UPS）から電力が供給され、非常用発電機起動までの約 40 秒間も無停電で使用できます。

***UPS の電源供給は容量が限られており、稼働時間は 5 ～ 30 分程度と短いため、生命維持に関係のない機器は通常時から赤色コンセントには接続しないでください。**

茶色コンセント 重要電源（発電回路） <手術室での使用例（生命に直結しない機器）> 保温庫、パソコン、音楽用 CD

・停電時に切り替わる時間：約 40 秒

・重油により駆動しており、備蓄分を使用した場合、60%の節約モードで約 3 日間の稼働が可能です。

白色コンセント 商用電源（一般回路） <手術室での使用例（生命に直結しない機器）> 一般洗浄機、乾燥機、廊下、看護師休憩室

・停電時は、このコンセントからの電気の供給は停止します

今回の手術室火災訓練において、一般洗浄機や乾燥機が一般回路に固定配線されているため、停電時に電源の切り替えが出来ず、乾燥に時間がかかるため直ちに滅菌を実施することが困難であることや、滅菌物が不足し手術室の稼働が困難となる可能性があることが、停電時の課題として紹介されました。



手術室 麻酔器

Center Message

今月号では、手術室火災訓練に合わせて、手術室ならではの設備や電源事情についてご紹介しました。防火・防災設備は日常的に使用しないため、知られていないものがありますが、使用方法や使用目的を知っておくことはいざという時にとても重要となります。春の火災予防運動もありますので、これを機にマニュアルも確認してみてくださいね。（センター看護師：な）